

ビハーラ総合施設

一般財団法人 大日本仏教慈善会財団
独立型緩和ケア病棟
あそかビハーラ病院

〒610-0116
京都府城陽市奈島下ノ畔3番3
TEL:0774-54-0120
FAX:0774-54-0121



社会福祉法人 本願寺龍谷会
特別養護老人ホーム
ビハーラ本願寺

〒610-0116
京都府城陽市奈島内垣内1番地
TEL:0774-54-0700
FAX:0774-54-0701



～あなたもビハーラ活動に参加してみませんか？～



<アクセス>

- 電車/JR 山城青谷駅下車、徒歩15分
- 車(京都駅方面から)/国道1号線より、国道24号線(京都駅から約45分)
- 車(大阪方面から)/国道307号線を通して山城大橋を越え、国道24号線を北へ
- 車(奈良方面から)/国道24号線を北へ

浄土真宗本願寺派 社会部<社会事業担当>

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
TEL:075-371-5181(代) <http://social.hongwanji.or.jp/>

医療・福祉とともに

ビハーラ

総合施設

独立型緩和ケア病棟
あそかビハーラ病院
特別養護老人ホーム
ビハーラ本願寺

お坊さんが話を親身に聞いてくれました
あそかビハーラ病院
特別養護老人ホーム
ビハーラ本願寺



浄土真宗本願寺派(西本願寺)

ビハーラで 願われたいのちに気づかされ

阿弥陀さまの願いは、
すべてのものに
ビハーラ活動は、願われたいのちに気づかされ、
苦悩の声に耳を傾け、

真のやすらぎを与えたいと
等しく至り届いています。
孤独や不安のなかにある人々を置き去りにせず、
ともにいのちをみつめます。

「**仏教**」「**医療**」「**福祉**」の
各分野が連携して
活動しています。

仏教

阿弥陀さまの願いにつつまれた
尊いいのちをともにみつめ、
苦しみや悲しみのなかにいる人々に
寄り添います。



医療

病院や施設では
医師・看護師などの専門職が
「ぬくもり」と「おかげさま」の
ケアで支え、医療の側面から
患者さんを見守ります。



福祉

利用者との心の交流を大切に
日々の暮らしをサポートします。
身体・精神面だけでなく
さまざまな
苦悩をやわらげる
全人的ケアに
努めます。



ビハーラ(Vihara)とはサンスクリット語で、
「精舎・僧院」「身心の安らぎ・くつろぎ」「休息の場所」を意味します。

がんによる 痛みや不安で お悩みの方へ



独立型緩和ケア病棟 あそかビハーラ病院

ぬくもりとおかげさま

あそかビハーラ病院は、仏のお慈悲の「ぬくもり」の中
生かされて生きる「おかげさま」のところでやすらぎの
医療を実践します。

入院／28床

がんなどの患者さん・ご家族に対し、身体的・精神的・社会的・
スピリチュアルな痛みを和らげ、最後までその人らしく、尊厳をもって
過ごしていただけるよう支援する、緩和ケアを提供する病院です。

*入院をご希望される方は、まず外来にてご相談ください。
*外来はすべて予約制です。初回の方は事前にお電話ください。

お坊さんのいる病院

病院には僧侶が常駐し、医療チームの一員として活動しています。
僧侶は患者さんやご家族の悩みに耳を傾け、その人らしく生き
抜いていただくお手伝いをさせていただきます。朝と夕方には
ビハーラホールで勤行があり、自由に参加することができます。

【病棟のご案内】

- 病室 個室8室 総室8室 計28床
- ビハーラホール(多目的ホール)
- 食堂兼談話室(ファミリーキッチン) ● 家族室(和室2室)他

ビハーラホール

阿弥陀さまがご安置され、「願われないのち」を深くみつめること
のできる空間です。朝夕の勤行の他にもコンサートなどのイベントも
行われています。



朝夕の勤行

食堂兼談話室

ビアパーティーをしたり、たこ
焼きづくりをしたり、お鍋を
したり、家と同じように過ごせる
場所。また、付添食もあり、
家族そろって食事をすることも
できます。



食事の風景

あそか菜園

患者さんやご家族も畑に出て、季節の野菜づくりを楽しんでいます。
地産地消で採れたてのトマトやスイカ、旬の味覚は最高です。



あそか菜園での風景

特別養護老人ホーム ビハーラ本願寺

豊かで健やかな老後を

ビハーラ本願寺は、仏の大悲に支えられていることを
感謝し、利用者に寄り添い、悲しみや痛みと共に感じる慈愛
を育んでいくビハーラの理念を実践します。

入所／定員100名・ショートステイ定員8名

当施設はユニット型特養です。従来型特養のように大部屋ではなく、
個室で生活していただけます。10人をひとつのユニットとして、
顔なじみの職員が利用者一人ひとりの個性と生活リズムを尊重する
個別ケアを実践しています。

ビハーラ活動のさらなる展開

隣接するあそかビハーラ病院とともに、ビハーラ活動者養成研修会、
龍谷大学などの教育機関の実習、教区ビハーラ活動の受入。また、
毎朝夕の勤行や週1回の法話会の開催など、研修の場としても
充実しています。

特別養護老人ホーム

近年の核家族化の進行で、
地域間の連携が希薄になる中、
施設での行事をととして、
町内会等と連携して地域間
交流のイベントを実施して
います。



ビハーラ秋まつり

法話会

週に1回、勤行後に法話やレクリエーションなどを行っています。
また、年中行事として「物故者追悼法要」や「報恩講」も勤修しています。



報恩講



安心・やすらぎの 介護を求めて おられる方へ



地域活動

日頃、おいしいちゃん・おばあちゃん
と触れ合うことの少ない地域の子
どもたちと交流できる場を
設けています。



おもちゃライブラリー

家族会

「みんなでみんなを」の心で施設
の活動に協力しています。また、
家族会として、イベントに参加
します。



本願寺参拝

ショートステイ

在宅ケアの一環として、ショール
ステイをご利用いただき、在宅
生活をサポートします。



生活の様子